

令和元年11月28日
近畿管区行政評価局**「道の駅」の機能向上に関する調査
-防災機能及びバリアフリー化を中心として-****< 対応状況の公表 >**

総務省近畿管区行政評価局（局長：清水正博）と兵庫行政評価事務所（所長：大塚雄蔵）は、近畿管内にある「道の駅」が防災機能を有しているか、誰もが利用しやすい施設となっているかを調査しました。

当局は、国土交通省近畿地方整備局に対し、防災機能の充実や施設のバリアフリー化等を推進するよう通知（平成31年3月）したところ、迅速に対応がとられたものがありましたので、公表します。

なお、近畿地方整備局は、通知事項に関し、今後も必要な対応を行うとしており、当局は、改めて対応結果を確認する予定です。

（注）近畿管内は、2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）

※本資料や調査結果報告書は、当局ホームページ(<http://www.soumu.go.jp/kanku/kinki.html>)に掲載

**【照会先】**

総務省 近畿管区行政評価局

評価監視部 第5評価監視官 小松 弘樹

電話：06-6941-8905

E-mail: knk21@soumu.go.jp

調査結果

- ・ 近畿管内の「道の駅」全147駅を対象としたアンケート調査及び20駅（大阪、兵庫、和歌山）を対象とした実地調査（平成30年10月～31年3月）を実施した結果、次のような事例あり

1 「道の駅」における防災機能(ソフト及びハード対策)

- ◆ 災害時マニュアルが未作成、防災訓練が未実施
- ◆ 防災設備が未活用、賞味期限切れの備蓄物資を保管

2 「道の駅」施設等のバリアフリー化

- ◆ 多目的トイレの出入口に段差あり、オストメイト対応設備が未設置
- ◆ 障害者用駐車場の標識がなく路面表示が消えかけている、視覚障害者誘導用ブロック上に障害物あり

3 「道の駅」の多言語対応、広報の実施

- ◆ 国土交通省のウェブサイト掲載内容が現況と相違
- ◎ 英会話可能な職員や電話通訳サービスによる多言語対応、施設内の多言語表示等、他の参考となり得る取組あり（好事例）

改善意見

- 1 災害時マニュアルや防災訓練の先進事例等の情報を提供し、市町村等の取組を推進すること
また、国が整備した防災設備の有効な利活用や適正な管理を実施すること
- 2 施設のバリアフリー化の適合状況について改めて点検し、必要な改善を助言等すること
- 3 有益な多言語表示例等について他駅にも情報提供すること
また、現状と異なる国土交通省ウェブサイトの案内を速やかに修正すること

対応状況

- 直轄国道事務所の「道の駅」担当者向けの会議や近畿「道の駅」連絡会の幹事会及び総会において、本調査結果や改善意見について周知説明
- 指摘事項（改善意見）のうち、以下の事例等については、既に対応済み
その他の指摘事項については、今後、必要な対応を実施

主な改善事例

指摘事項

近畿地方整備局が「道の駅」に設置した防災倉庫の開錠キーが遠方にある河川国道事務所に保管され、緊急時に迅速に対応できない。



改善内容

近畿地方整備局が「道の駅」設置者（市町村）と覚書を締結。開錠キーが「道の駅」の隣接施設に保管され、地元の自治会長等が使用することで、迅速に対応できるようになった。

指摘事項

近畿地方整備局が「道の駅」に設置した防災倉庫が活用されていない。



改善内容

近畿地方整備局は、災害時に使用する資材を収納して防災倉庫の利用を開始した。

「道の駅」設置者(市町村)に、収納した資材の内容等に関する情報を提供した。



指摘事項

近畿地方整備局が設置した障害者用駐車場の路面表示が消えている。



改善内容

障害者用駐車場の路面表示が見やすく修繕された。



指摘事項

国土交通省の「道の駅」のウェブサイトにおいて、フードコート等の開設時間が誤っている。

開設時間	9:00～17:00 (フードコート 10:00～14:30)
------	------------------------------------

改善内容

開設時間を訂正の上、詳細に記載された。

開設時間	7:00～17:00 (フードコート 7:00～16:30 モーニング 7:00～10:00 喫茶・ソフトクリーム 7:00～16:30 お食事 10:00～14:30 物産 9:00～17:00 ※8月は18:00まで)
------	---